



「やすらぎ文庫」だより

No 12号

平成27年9月

～よく読まれている図書を紹介します～

1. うつ病の人に言っているいいこと・いけないこときょうの健康 2014年4月 講談社
うつ病患者さんの復職支援にはその人を支える家族や職場の人々、関係者を支える事も必要で、この本を参考に当事者間での話し合い（意識あわせ）の場に活用して欲しいと書かれています。身近な方を心配して読む方が多いですね。
2. トイレが近い人の読む本 2007年11月 メディカルレビュー社
「トイレが近い」ことで困っている方が意外に多くいらっしゃるようですよ！
3. 「排尿トラブル」処方せん 2010年7月 本の泉社
上記と同様に気になる方は、こちらの本も読んでいます。
4. 糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版 2014年7月 文光堂
糖尿病暦が長い方などが、改めて参考にしておられます。
5. 血液さらさら健康辞典 2005年5月 時事通信社
待ち時間に難しい本は読みたくないが、すぐ使える内容が人気の秘訣なのでしょうか！
6. ライフライン21 がんの先進医療 VOL16 2015年 蔭書房
地域連係室から提供されている情報誌で、メディネット発行の「がん治療新時代」と共に手にとる方が多いです。

～絵本で人気の本～

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 親子で遊べる楽しいおりがみ | 2. いちばんよくわかるおりがみの本 |
| 3. うみの100だてのいえ | 4. 100かいだてのいえ |
| 5. パムとケロのそらのたび | 6. でんでんむしのかなしみ |

お知らせ

- ☆ 当院の職員を通して患者さんから「絵画」を提供して頂きました。可愛いリスの絵です。木の実をしっかりと掴み、見つめている絵で、暖炉の上に飾りました。
- ☆ 8月におりがみの本を入荷しました。利用者の方からの声で入れてみましたら、夏休みでしたからでしょうか？子ども達の来室が多くなりました。静かに黙々と親子で折っていたり、大人の患者さんも借りていかれたりと驚きました。その様子を見ていた患者さまが、折り紙をたくさん寄付してくださいました。ありがとうございました。